

東京エリアの2023年4月分電気料金の燃料費調整について

東京エリアの2023年4月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	10円25銭	▲7円00銭	3円25銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2022年11月 ～ 2023年1月 の 実 績	平均原油価格	82,572 円/k1
	平均LNG価格	132,509 円/t
	平均石炭価格	53,189 円/t
	平均燃料価格	88,400 円/k1
基準燃料価格		44,200 円/k1

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

$$\begin{array}{l}
 \text{原油価格 A} \quad \boxed{82,572 \text{ 円/k1}} \quad \times \quad 0.1970 \quad (\alpha) \\
 \text{LNG価格 B} \quad \boxed{132,509 \text{ 円/t}} \quad \times \quad 0.4435 \quad (\beta) \\
 \text{+) 石炭価格 C} \quad \boxed{53,189 \text{ 円/t}} \quad \times \quad 0.2512 \quad (\gamma) \\
 \hline
 \text{平均燃料価格} \quad \boxed{88,400} \quad \text{円/k1 (100円単位)}
 \end{array}$$

< 換算係数 >
 原油換算係数 × 熱量構成比
 ↓
 (10円の位で四捨五入)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

$$\begin{array}{l}
 \text{燃料費調整単価} = \left(\boxed{88,400} - 44,200 \right) \times \frac{23.2}{1,000} \text{ (銭)} \\
 = \boxed{1,025.44} \\
 \text{激変緩和措置反映前の} \\
 \text{燃料費調整単価(税込)} \quad \boxed{10円25銭} \text{ /kWh} \\
 \text{激変緩和措置反映後の} \\
 \text{燃料費調整単価(税込)} = \boxed{10円25銭} - \boxed{7円00銭} \\
 = \boxed{3円25銭} \text{ /kWh}
 \end{array}$$

< 基準単価 >
 燃料価格が1,000円/k1
 変動した場合の料金変動
 ↓
 < 激変緩和措置 >

以上